

決算説明会資料

2022年3月期

 MITSUI-SOKO GROUP

2022年5月16日
三井倉庫ホールディングス株式会社

目次

▶ 2022年3月期 決算内容

- 連結業績概要
- セグメント別業績
- 営業利益増減要因
- 営業外損益・特別損益
- キャッシュフローの状況
- バランスシートの状況

■ 2023年3月期 決算見通し

- 連結業績見通し概要
- セグメント別業績見通し
- 営業利益見通し増減要因
- 営業外損益・特別損益見通し
- キャッシュフロー見通し
- バランスシート見通し

■ 株主還元

サプライチェーン混乱下における特需の取込み、荷動き回復等により前年同期比増収増益

- コロナ渦で世界的にサプライチェーンが混乱する中、緊急輸送等の特需的なビジネスを確実に取込むことに成功
- 輸出入の回復を背景に、フォワーディング（FWD）業務や港湾運送業務等におけるベースカーゴの荷動きの趨勢も堅調に推移
- ヘルスケア物流専用倉庫、家電量販店・EC向物流センターの稼働開始、高付加価値のソリューションサービスの提供拡大

（単位：億円、端数四捨五入）

連結合計	21/3期	22/3期	増減額	増減率
営業収益	2,536	3,010	+475	+18.7%
営業利益	177	259	+82	+46.9%
経常利益	172	256	+83	+48.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	115	145	+30	+25.6%

物流事業において増収増益、不動産事業は前期並み

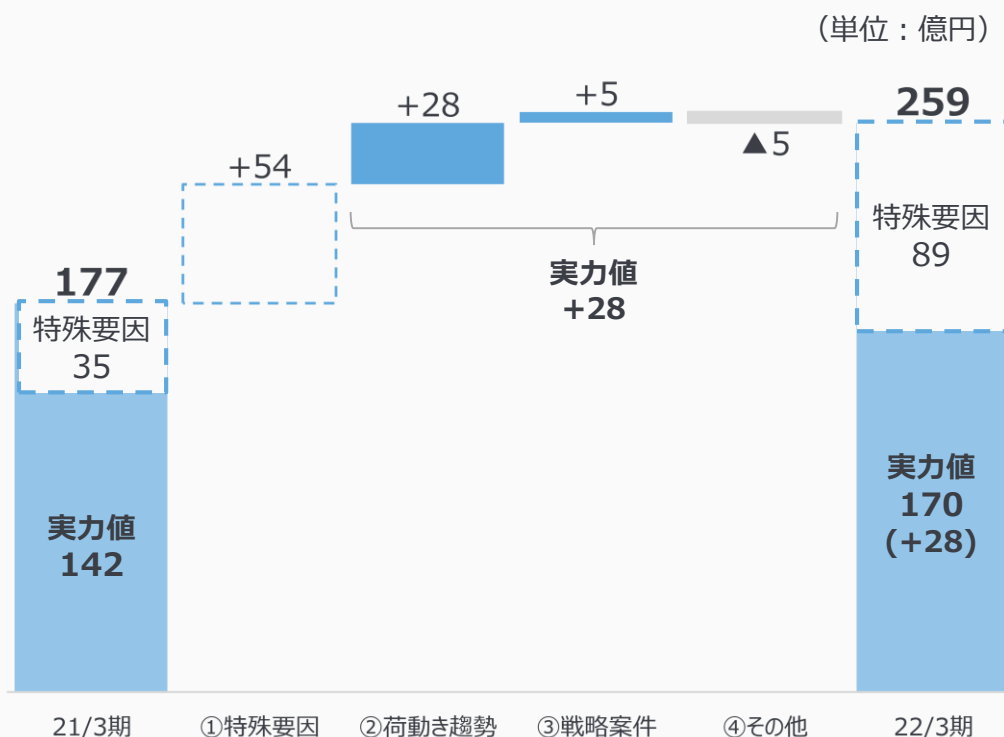
- 物流事業は増収増益
- 不動産事業はコロナ禍においても安定的に推移

(単位：億円)

事業セグメント		21/3期	22/3期	増減額	増減率
物流事業	営業収益	2,446	2,922	+476	+19.4%
	営業利益	150	237	+87	+58.4%
不動産事業	営業収益	96	96	▲1	▲0.6%
	営業利益	58	58	▲0	▲0.6%
全社・消去	営業収益	▲7	▲8	▲1	—
	営業利益	▲32	▲36	▲4	—
連結合計	営業収益	2,536	3,010	+475	+18.7%
	営業利益	177	259	+82	+46.9%

特殊要因による増益に加え、着実に実力値も伸長

- ・ コロナ禍における特殊要因により+54億円の増益。
- ・ 注力分野で戦略投資を実行し、新規業務を立上。堅調な荷動き趨勢により、実力値は前期比+28億円。



①特殊要因 (+54)

- ↑: サプライチェーンの混乱に伴う生産体制維持、見直しのための緊急航空輸送の取扱増加 : +33
- ↑: 海上コンテナ不足に伴う航空輸送シフト及び航空運賃高騰 : +21

②荷動き趨勢 (+28)

- ↑: 海上・航空FWD業務 定常輸送取扱増加 : +9
- ↑: 家電関連物流取扱増 (オリ・パラ需要含む) : +9
- ↑: 港湾運送業務コンテナ取扱回復 : +7
- ↑: 海外における保管・運送業務取扱増加 : +5
- ↓: 軽油価格上昇 : ▲2

③戦略投資案件 (+5)

- ↑: 新設倉庫稼働等によるヘルスケア物流取扱増 : +3
- ↓: ヘルスケア物流新倉庫初期費用 : ▲2
- ↑: 新設物流センター稼働による取扱増加 : +4

④その他 (▲5)

- ↑: のれん償却減 : +3
- ↓: 業務デジタル化システム費用 : ▲4
- ↓: Prime Cargoグループ連結除外の影響 : ▲4

金融収支は前期並み

- 有利子負債の圧縮により支払利息は減少したものの、前期に政策保有株式を売却した事から受取配当金が減少
- 特別損益、特別利益は発生せず

(単位：億円)

連結合計	21/3期	22/3期	増減額	主な増減内容
営業利益	177	259	+82	
営業外損益	▲4	▲4	+0	
金融収支	▲4	▲4	▲0	支払利息の減少 : +1 受取配当・利息の減少 : ▲1
経常利益	172	256	+83	
特別利益	57	—	▲57	前期 投資有価証券売却益、等
特別損失	39	—	▲39	前期 のれん減損損失、関係会社株式売却損
親会社株主に帰属する当期純利益	115	145	+30	

営業キャッシュフローは+19億円の増加

- 大きく利益は増加したものの、前期に有価証券売却益が発生したことから法人税等の支払額が増加

戦略投資、株主還元を実施

- 注力分野のヘルスケア物流専用の新設倉庫である関東P&MセンターB棟の建設代金の一部を支払
- 増配 1株当たり前期末30円（前年同期比+5円）、当中間35円（同+10円）（21年11月4日に公表済み）

（単位：億円）

連結合計	21/3期	22/3期	増減額	主な増減内容
営業キャッシュフロー	213	231	+19	
税金等調整前純利益	190	256	+65	
減価償却・のれん償却額	98	94	▲4	
法人税等の支払額	▲53	▲108	▲56	前期に有価証券売却益発生のため税額増
投資キャッシュフロー	8	▲70	▲79	
設備・ソフトウェア投資	▲81	▲74	+7	ヘルスケア物流専用倉庫の建設代金の一部を支払、等
資産売却	88	1	▲87	前期に政策保有株式・子会社株式を売却
財務キャッシュフロー	▲217	▲172	+45	
有利子負債増減（ネット）	▲190	▲141	+49	
配当金支払	▲12	▲16	▲4	前期末、及び当中間期末の増配
現金及び現金同等物	227	228	+1	

有利子負債圧縮、自己資本比率向上、財務基盤の再建を完了

- 物流事業における取扱量の増加、及び運賃の高騰に伴い売上債権が増加
- 借入金の返済を進め、有利子負債は1,000億円を切る水準に
- 自己資本比率30.8%、ネットD/Eレシオ0.89倍となり、中期経営計画の中で目標としていた財務基盤の再建は完了

(単位：億円)

連結合計	21/3期末	22/3期末	増減額	主な増減内容
総資産	2,384	2,583	+ 199	
現金及び預金	232	231	▲ 1	
売上債権	324	412	+ 88	取扱増加、運賃高騰に伴う売上債権の増加
有形・無形固定資産	1,445	1,482	+ 36	ヘルスケア物流専用倉庫の新設、等
有利子負債	1,079	940	▲ 139	
ネットデット	847	709	▲ 138	借入金の返済
自己資本	627	795	+ 168	当期純利益の計上
自己資本比率	26.3%	30.8%	+ 4.5	
ネットD/Eレシオ	1.35	0.89	▲ 0.46	

目次

■ 2022年3月期 決算内容

- ・ 連結業績概要
- ・ セグメント別業績
- ・ 営業利益増減要因
- ・ 営業外損益・特別損益
- ・ キャッシュフローの状況
- ・ バランスシートの状況

▶ 2023年3月期 決算見通し

- ・ 連結業績見通し概要
- ・ セグメント別業績見通し
- ・ 営業利益見通し増減要因
- ・ 営業外損益・特別損益見通し
- ・ キャッシュフロー見通し
- ・ バランスシート見通し

■ 株主還元

実力は伸長、サプライチェーンの混乱に伴う特需的ビジネス取込み等の特殊要因は徐々に収束

- 前期立上業務の通期寄与を中心に、実力値は着実な伸長を見込む
- サプライチェーンの混乱による運賃高騰等の影響は、23年3月期末に向かって通期で徐々に収束していくことを見込む

(単位：億円)

連結合計	22/3期	23/3期 予想	増減額	増減率
営業収益	3,010	2,900	▲110	▲3.7%
営業利益	259	210	▲49	▲19.0%
経常利益	256	203	▲53	▲20.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	145	118	▲27	▲18.6%

物流事業は特殊要因の縮小による減収減益、不動産事業は前期並みの見込み

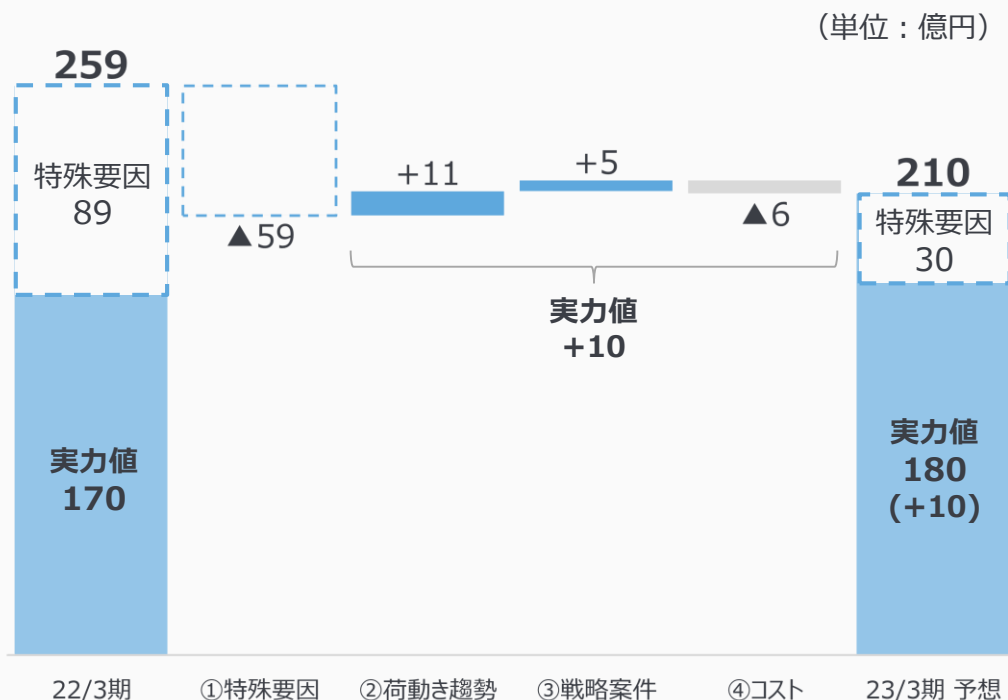
- 物流事業の特殊要因は通期で継続を見込むが、その規模は徐々に縮小し、減収減益の見込み
- 不動産事業は安定的な推移を見込む
- 全社・消去はシステム関連の先行費用の発生により費用増

（単位：億円）

事業セグメント		22/3期	23/3期 予想	増減額	増減率
物流事業	営業収益	2,922	2,809	▲113	▲3.9%
	営業利益	237	197	▲40	▲17.0%
不動産事業	営業収益	96	95	▲1	▲0.7%
	営業利益	58	56	▲2	▲3.4%
全社・消去	営業収益	▲8	▲4	+4	—
	営業利益	▲36	▲43	▲7	—
連結合計	営業収益	3,010	2,900	▲110	▲3.7%
	営業利益	259	210	▲49	▲19.0%

特殊要因は徐々に収束するも、前期立上業務の通期寄与により実力値は伸長

- ・ サプライチェーンの混乱に伴う特需等の特殊要因は徐々に収束し、前期実績の約1/3に減少する見通し
- ・ 前期立上の戦略投資案件の通期寄与を中心に、実力値は着実な伸長を見込む
- ・ DX投資に伴うシステム関連の先行費用が発生予定



①特殊要因 (▲59)

- ↓：サプライチェーンの混乱に伴う航空輸送シフト、運賃高騰の影響減少 : ▲59

②荷動き趨勢 (+11)

- ↑：海上・航空フォワーディング業務 定常輸送取扱増加 : + 8
- ↑：陸上輸送定常輸送取扱増加 : + 2
- ↑：海外物流定常輸送取扱増加 : + 1

③戦略投資案件 (+5)

- ↑：新設物流センター通期寄与 : + 3
- ↑：新設ヘルスケア物流専用倉庫通期寄与、立上費用解消 : + 2

④コスト (▲6)

- ↑：のれん償却減 : + 4
- ↓：DX投資に伴うシステム関連先行費用発生 : ▲ 7
- ↓：人件費及び運送費（燃料費含む）等の原価上昇 : ▲ 3

金融収支は前期並み、退職給付信託財産の一部事業主返還により特別利益を見込む

（単位：億円）

連結合計	22/3期	23/3期 予想	増減額	主な増減内容
営業利益	259	210	▲49	
営業外損益	▲4	▲7	▲3	
金融収支	▲4	▲4	+0	
その他	0	▲3	▲3	コロナ関連助成金の減少
経常利益	256	203	▲53	
特別利益	—	4	+4	退職給付信託財産の事業主返還
特別損失	—	—	—	
親会社株主に帰属 する当期純利益	145	118	▲27	

営業CFは前期比29億円増の260億円の見込み

成長投資と株主還元のバランスを踏まえたキャッシュアロケーションを見込む

- ・ 投資CFは維持更新投資や、DX戦略を踏まえたシステム関連投資を中心に110億円のキャッシュアウトを見込む。
- ・ 配当性向30%の方針の下、増配を決定

（単位：億円）

連結合計	22/3期	23/3期 予想	増減額	主な増減内容
営業キャッシュフロー	231	260	+ 29	法人税支払いの減少、等
減価償却・のれん償却額	94	99	+ 5	
投資キャッシュフロー	▲ 70	▲ 110	▲ 40	
設備投資	▲ 54	▲ 81	▲ 27	
ソフトウェア投資	▲ 19	▲ 29	▲ 10	
財務キャッシュフロー	▲ 172	▲ 145	+ 27	
有利子負債増減（ネット）	▲ 141	▲ 78	+ 63	
配当金支払	▲ 16	▲ 41	▲ 25	前期末、及び当中間期末の増配
現金及び現金同等物	228	230	+ 2	

総資産はほぼ横ばいの見込み

- ・ 物流センター用のマテハン機器の取得を主因に、固定資産は増加の見込み

D/Eレシオ1倍を目安に財務規律を維持

- ・ 当期純利益の範囲内で株主還元を実施、D/Eレシオ1倍を目安として財務規律を維持

（単位：億円）

連結合計	22/3期末	23/3期末 予想	増減額	主な増減内容
総資産	2,583	2,575	▲8	
現金及び預金	231	230	▲1	
売上債権	412	395	▲17	
有形・無形固定資産	1,482	1,525	+43	新設物流センター用マテハン機器の取得
有利子負債（リース債務含む）	994	934	▲60	借入金の返済による
リース債務	54	74	+20	新設物流センター用マテハン機器の調達
自己資本	795	872	+77	当期純利益の計上
自己資本比率	30.8%	33.9%	+3.1	
D/Eレシオ	1.25	1.07	▲0.17	

・23/3期を初年度とする中期経営計画期間より、財務バランスに関するKPIを、ネットD/Eレシオ（＝ネットデット÷自己資本）からD/Eレシオ（有利子負債（リース債務を含む）÷自己資本）に変更しております。

目次

■ 2022年3月期 決算内容

- ・ 連結業績概要
- ・ セグメント別業績
- ・ 営業利益増減要因
- ・ 営業外損益・特別損益
- ・ キャッシュフローの状況
- ・ バランスシートの状況

■ 2023年3月期 決算見通し

- ・ 連結業績見通し概要
- ・ セグメント別業績見通し
- ・ 営業利益見通し増減要因
- ・ 営業外損益・特別損益見通し
- ・ キャッシュフロー見通し
- ・ バランスシート見通し

▶ 株主還元

22/3期の期末配当は、下半期の配当性向が30%となるよう増配

- 2021年10月～2022年3月までの6か月間の配当性向が30%となるように22/3期末配当を1株当たり94円に増額

23/3期以降は、年間配当性向30%を基準として、業績に連動した機動的な配当を実施方針

- 2023年3月期～2027年3月期までの中期経営計画期間中は、配当性向30%を基準とした業績連動の配当を実施する方針
- 23/3期の中間・期末配当は各72円、年間144円を予定（年間配当性向30%、前期比+15円の増配）

決算期	(単位)	21/3期	22/3期			23/3期 予想		
		年間	年間	上期	下期	年間	上期	下期
当期純利益	億円	115	145	67	78	118	63	55
1株当たり純利益	円	465.0	584.0	271.2	312.8	475.1	253.7	221.4
1株当たり配当	円	55.0	129.0	35.0	94.0	144.0	72.0	72.0
(前年同期比)	(円)	(+17.5)	(+74.0)	(+10.0)	(+64.0)	(+15.0)	(+37.0)	(△22.0)
配当性向	%	12%	22%	13%	30%	30%	28%	33%

三井倉庫グループ

三井倉庫ホールディングス株式会社 財務経理部（IR担当）

- ・各種お問い合わせ、IR取材の申込窓口

E-mail : msh_ir_cacp@mitsui-soko.co.jp

WEBフォーム : <https://www.mitsui-soko.com/contact/>

- ・各種IR資料、決算説明会の動画配信（予定）

WEB : <https://msh.mitsui-soko.com/ir/>

YouTube「三井倉庫グループ公式チャンネル」

（※リンク先は「YouTube」です）



当社グループの各種サービスや企業紹介等の動画コンテンツの配信を行っております。